



ViewMail for Outlook の設定の変更（バージョン 8.0 のみ）



(注) この内容は ViewMail for Outlook のバージョン 8.0 にのみ適用されます。それ以降の ViewMail バージョンについては、
http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/connection/vmo/quick_start/guide/85xcucqsgvmo.html の **Microsoft Outlook (リリース 8.5 以降) 用の Cisco ViewMail のクイックスタートガイド** を参照してください。

- [ViewMail for Outlook の設定の変更（バージョン 8.0 のみ）](#)（1 ページ）

ViewMail for Outlook の設定の変更（バージョン 8.0 のみ）



(注) この内容は ViewMail for Outlook のバージョン 8.0 にのみ適用されます。それ以降の ViewMail バージョンについては、
http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/connection/vmo/quick_start/guide/85xcucqsgvmo.html の **Microsoft Outlook (リリース 8.5 以降) 用の Cisco ViewMail のクイックスタートガイド** を参照してください。

新着のボイス メッセージを通知するサウンドの変更（バージョン 8.0 のみ）

ボイス メッセージを含む Outlook フォルダに新しいメッセージが届いたことを通知するコンピュータ サウンドを選択できます。このオプションは、コンピュータにマルチメディアスピーカーが接続されている場合にのみ使用できます。

新着のボイス メッセージを通知するサウンドの変更

ステップ 1 Outlook の [ツール] メニューで、**ViewMail for Outlook オプション** をクリックします。

ステップ 2 [ViewMail for Outlook オプション] ダイアログ ボックスで、**通知タブ** をクリックします。

ステップ 3 通知オプションを選択します。

オプションのサウンドをプレビューするには、**スピーカ**のアイコンをクリックします。

ステップ 4 必要に応じて、オプションのデフォルトのサウンドを変更します。

a) [Browse] ボタンをクリックします。

b) [ファイルの参照] ダイアログ ボックスで、サウンド (WAV) ファイルを選択し、**開く** をクリックします。

ステップ 5 [ViewMail for Outlook オプション] ダイアログ ボックスが再表示されたら、**OK** をクリックして変更を保存します。

ボイス メッセージの自動再生設定の変更 (バージョン 8.0 のみ)

自動再生を使用すると、ボイスメッセージが含まれている Outlook フォルダでボイスメッセージを開くとすぐにメッセージの再生が開始されます。自動再生機能を使用しない場合は、Media Master を使用してボイス メッセージを再生します。

ボイス メッセージの自動再生設定の変更

手順の概要

1. Outlook の [ツール] メニューで、**ViewMail for Outlook オプション** をクリックします。
2. [General] タブをクリックします。
3. **ボイス メッセージの自動再生** チェックボックスをオンまたはオフにします。
4. [OK] をクリックします。

手順の詳細

ステップ 1 Outlook の [ツール] メニューで、**ViewMail for Outlook オプション** をクリックします。

ステップ 2 [General] タブをクリックします。

ステップ 3 **ボイス メッセージの自動再生** チェックボックスをオンまたはオフにします。

ステップ 4 [OK] をクリックします。

送信されたボイスメッセージの保存設定の変更 (バージョン8.0のみ)

送信済みメッセージのコピーを [送信済みアイテム] フォルダに保存するように Outlook を設定すると、ViewMail for Outlook を使用して送信したボイスメッセージのコピーも保存されます。メッセージヘッダーのみを保存し、メッセージの録音部分を保存しないように ViewMail を設定すると、ハードディスクの領域を節約できます (メッセージヘッダーにはメッセージの受信者、メッセージの送信日時、件名、重要度と機密度、サイズが記録されます)。

ボイスメッセージのヘッダーのみを保存

- ステップ 1 Outlook の [ツール] メニューで、**ViewMail for Outlook オプション** をクリックします。
- ステップ 2 [General] タブをクリックします。
- ステップ 3 「送信済みアイテム」フォルダ内にメッセージヘッダのみ保存のチェックボックスをオンにします。
- ステップ 4 [OK] をクリックします。

録音デバイスおよび再生デバイスの変更 (バージョン 8.0 のみ)

録音デバイスまたは再生デバイスを変更するには、次の手順を実行します。

- ステップ 1 Outlook の [ツール] メニューで、**ViewMail for Outlook オプション** をクリックします。
- ステップ 2 録音または再生タブをクリックします。
- ステップ 3 [デバイス] リストで、使用するデバイスを選択します。
- ステップ 4 再生デバイスまたは録音デバイスとして電話を選択しなかった場合は、[ステップ 13](#) に進みます。
再生デバイスまたは録音デバイスとして電話を選択した場合は、**サーバ** タブをクリックします。
- ステップ 5 [Cisco Unity Connection のサーバ名] ボックスに、使用する Cisco Unity Connection のサーバ名を入力します。サーバ名がわからない場合は、Unity Connection の管理者に問い合わせてください。
- ステップ 6 [ユーザ名] ボックスに、Unity Connection のユーザ名を入力します。
- ステップ 7 [パスワード] ボックスで、Cisco PCA パスワードを入力します。
- ステップ 8 Outlook を再起動するたびにパスワードを再入力する必要がないように ViewMail for Outlook にパスワードを記憶させる場合は、[パスワードを保存する] チェックボックスをオンにします。
- ステップ 9 組織でプロキシサーバを使用している場合は、[プロキシサーバアドレス] ボックスに、プロキシサーバの IP アドレスを入力します。
- ステップ 10 組織でプロキシサーバを使用している場合は、[プロキシサーバポート] ボックスに、ポートサーバへの接続時に ViewMail for Outlook で使用する必要のあるサーバのポート番号を入力します。
- ステップ 11 Unity Connection の管理者から指示があった場合は、[HTTPS 証明書の検証] チェックボックスをオンにします。特に指示がない場合、このチェックボックスはオフのままにしておきます。
- ステップ 12 [内線番号] ボックスに、内線番号を入力します。

ステップ 13 **OK** をクリックします。

セキュア メッセージング設定の構成 (バージョン 8.0 のみ)

メッセージを暗号化するように Cisco Unity Connection を設定する場合は、Unity Connection サーバとの間で安全に通信できるように Outlook を設定する必要があります。

セキュア メッセージング設定の指定

手順の概要

1. Outlook の [ツール] メニューで、**ViewMail for Outlook オプション** をクリックします。
2. **サーバタブ** をクリックします。
3. [Cisco Unity Connection のサーバ名] ボックスに、使用する Cisco Unity Connection のサーバ名を入力します。サーバ名がわからない場合は、Unity Connection の管理者に問い合わせてください。
4. [ユーザ名] ボックスに、Unity Connection のユーザ名を入力します。
5. [パスワード] ボックスで、Cisco PCA パスワードを入力します。
6. Outlook を再起動するたびにパスワードを再入力する必要がないように ViewMail for Outlook にパスワードを記憶させる場合は、[パスワードを保存する] チェックボックスをオンにします。
7. 組織でプロキシサーバを使用している場合は、[プロキシサーバアドレス] ボックスに、プロキシサーバの IP アドレスを入力します。
8. 組織でプロキシサーバを使用している場合は、[プロキシサーバポート] ボックスに、ポートサーバへの接続時に ViewMail for Outlook で使用する必要のあるサーバのポート番号を入力します。
9. Unity Connection の管理者から指示があった場合は、[HTTPS 証明書の検証] チェックボックスをオンにします。特に指示がない場合、このチェックボックスはオフのままにしておきます。
10. [OK] をクリックします。

手順の詳細

- ステップ 1 Outlook の [ツール] メニューで、**ViewMail for Outlook オプション** をクリックします。
- ステップ 2 **サーバタブ** をクリックします。
- ステップ 3 [Cisco Unity Connection のサーバ名] ボックスに、使用する Cisco Unity Connection のサーバ名を入力します。サーバ名がわからない場合は、Unity Connection の管理者に問い合わせてください。
- ステップ 4 [ユーザ名] ボックスに、Unity Connection のユーザ名を入力します。
- ステップ 5 [パスワード] ボックスで、Cisco PCA パスワードを入力します。
- ステップ 6 Outlook を再起動するたびにパスワードを再入力する必要がないように ViewMail for Outlook にパスワードを記憶させる場合は、[パスワードを保存する] チェックボックスをオンにします。

- ステップ 7** 組織でプロキシサーバを使用している場合は、[プロキシサーバアドレス] ボックスに、プロキシサーバの IP アドレスを入力します。
- ステップ 8** 組織でプロキシサーバを使用している場合は、[プロキシサーバポート] ボックスに、ポートサーバへの接続時に ViewMail for Outlook で使用する必要のあるサーバのポート番号を入力します。
- ステップ 9** Unity Connection の管理者から指示があった場合は、[HTTPS証明書の検証] チェックボックスをオンにします。特に指示がない場合、このチェックボックスはオフのままにしておきます。
- ステップ 10** [OK] をクリックします。

IMAP アカウント設定の変更 (バージョン 8.0 のみ)

Outlook で複数の IMAP アカウントが設定されている場合は、Cisco Unity Connection に関連付けられているアカウントを指定する必要があります。

IMAP アカウント設定の変更

手順の概要

1. Outlook の [ツール] メニューで、**ViewMail for Outlook オプション** をクリックします。
2. **アカウント** タブをクリックします。
3. Cisco Unity Connection へのアクセスに使用するアカウントの [選択] リストで、Unity Connection へのアクセスに使用する IMAP アカウントを選択します。
4. [OK] をクリックします。

手順の詳細

-
- ステップ 1** Outlook の [ツール] メニューで、**ViewMail for Outlook オプション** をクリックします。
- ステップ 2** **アカウント** タブをクリックします。
- ステップ 3** Cisco Unity Connection へのアクセスに使用するアカウントの [選択] リストで、Unity Connection へのアクセスに使用する IMAP アカウントを選択します。
- ステップ 4** [OK] をクリックします。

Cisco PCA パスワードと一致するように Outlook の Viewmail でパスワードを更新する (バージョン 8.0 のみ)

ViewMail for Outlook では、Unity Connection アカウントにアクセスしてボイスメッセージを取得する際に、Cisco Unity Connection のユーザ名と Cisco PCA のパスワードが使用されます。Messaging Assistant の Web ツールで Cisco PCA パスワードを変更した場合は、ViewMail でパス

ワードを更新する必要があります。これにより、ViewMail for Outlook が引き続き Unity Connection アカウントにアクセスできることが保証されます。

ViewMail for Outlook でボイス メッセージを送受信するときに問題が発生する場合は、次のヒントを検討してください。

- Microsoft Outlook でパスワードを入力するように求められたが、入力したパスワードが受け入れられない場合は、Cisco PCA パスワードが期限切れになっているか、変更されているか、ロックされている可能性があります。先に Messaging Assistant で Cisco PCA パスワードを変更してから、ViewMail for Outlook でパスワードを更新してください。
- ViewMail for Outlook で電話を使用してメッセージを再生または録音しようとするエラーが発生する場合は、Cisco PCA パスワードが期限切れになっているか、変更されているか、ロックされている可能性があります。先に Messaging Assistant で Cisco PCA パスワードを変更してから、ViewMail でパスワードを更新してください。
- セキュアメッセージを再生または録音しようとするエラーが発生する場合は、Cisco PCA パスワードが期限切れになっているか、変更されているか、ロックされている可能性があります。先に Messaging Assistant で Cisco PCA パスワードを変更してから、ViewMail for Outlook でパスワードを更新してください。

Cisco PCA パスワードに一致させるための ViewMail for Outlook でのパスワードの更新

ステップ 1 Outlook の [ツール] メニューで、**ViewMail for Outlook オプション** をクリックします。

ステップ 2 サーバタブをクリックします。

ステップ 3 [パスワード] ボックスに、Messaging Assistant で変更した新しい Cisco PCA パスワードを入力します。

ステップ 4 [OK] をクリックします。

ステップ 5 Outlook の [ツール] メニューで、[電子メール アカウント] をクリックします。

ステップ 6 [既存の電子メール アカウントの表示と変更] を選択し、[次へ] をクリックします。

ステップ 7 Cisco Unity Connection へのアクセスに使用する IMAP アカウントを選択し、[変更] をクリックします。

ステップ 8 [パスワード] ボックスに、Messaging Assistant で変更した新しい Cisco PCA パスワードを入力します。

ステップ 9 [次へ] をクリックし、[完了] をクリックします。